

安全で住みよい

まちづくり

ニュース

防災交通課
(内208)

防災への意識改革

67

自主防災

自主防災活動の必要性

地震など大規模な災害が発生すると、役場や消防署・警察署などの防災関係機関は全力で活動します。しかし、

火災や家屋倒壊で直ちに救助・救出活動ができない。
道路や橋が壊れたり、倒壊家屋や青空駐車のため、消防車や救急車などの緊急車両が通れない。
電話がかかりづらくなり、消防や警察への通報がかかりにくくなる。
水道管が破損した場合は、十分な消火活動が出来なくなる。
など、行政の活動が遅れることが予想されます。

このような状況の中で危険が迫ってきたら、どのように行動しますか。隣の家から煙が出ていたら、近所の人や倒壊家屋の下敷きになっていたら、知り合いの方がケガをしていたら・・・このようにときに、自

らの手で初期消火や救助・救出活動、応急手当をしなければ、被害を最小限に食い止めることができません。一人ひとりが力を合わせ、近所の方と助け合うことで尊い命と財産を守ることが出来ます。

災害に立ち向かうためには、自分たちの地域は自分たちで守る「自主防災の意識が必要」です。

自主防災の活動

町では、皆さんの自主防災活動を積極的に推進するためにさまざまな支援をしています。

自主防災会育成補助金制度

自主防災会資機材補助金制度

これらは、地域の防災力を高め、災害の軽減を図るための補助金制度です。

消火訓練

半田消防署阿久比支署や地元消防団から指導を受け、消火器による初期消火訓練や消火栓からの放水訓練を実施します。

救護訓練

半田消防署阿久比支署の指導の毛

と、身近なモノを使った応急手当や心配蘇生法、AED機器の操作方法、負傷者の搬送方法を習得します。
防災出前講座

防災交通課では、地域に出向いて、地震防災を中心とする「防災出前講座」を行います。趣味やボランティア活動など少人数のグループでも結構ですので、気軽に相談ください。

民間金融機関で

一斉防災訓練を実施

民間金融機関では、九月三日(月)に愛知県下東海地震防災強化地域内金融機関の一斉訓練にあわせて、原

則午前十時半から五分間程度、店舗の主要シャッターの一部を閉鎖するなどの「一斉防災訓練」を実施します。
この訓練は「警戒宣言発令時には窓口業務が停止され、一部の店舗内ATM以外は稼働しない」警戒宣言発令時の取扱決定事項(こと)を広く知ってもらうのが目的です。

訓練実施時には、別の通用口が確保され、ATMを含め業務は平常どおり実施されます。店舗によってはシャッターを閉鎖しない、あるいは半分のみ閉鎖される場合もあります。警戒宣言時の具体的な対応については、取り引き金融機関に問い合わせください。

訓練実施時には、別の通用口が確保され、ATMを含め業務は平常どおり実施されます。店舗によってはシャッターを閉鎖しない、あるいは半分のみ閉鎖される場合もあります。警戒宣言時の具体的な対応については、取り引き金融機関に問い合わせください。

阿久比川と十ヶ川の水位が自宅から確認できます

「川の防災情報」は阿久比町ホームページからアクセスできます
<http://www.kasen-owari.jp/>



気象庁ホームページ
「レーダー・降水ナウキャスト」
<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>